

特定非営利活動法人



心あみりあネット

Wave

ウエーブ



第92号

令和7年 春だより



P.3 環境保全 コアレックス信栄工場の、業界に先駆けた世界から評価されている新たな古紙リサイクルシステムを見学してきました。

■■■ 主な内容 ■■■

- P.2 リジェネラティブ理念 理事長 夏目 智子
- P.3 環境保全 古紙リサイクル工場を見学しました
- P.4 福祉の増進 ふくろいファミリー・サポート・センター
まちづくり アンサンブル・グレース
- P.5 子どもの育成 放課後児童クラブ
- P.6 令和6年度袋井市の審議会等報告 他
- P.7 法人役員研修 地球環境セミナーを受講して
会員の窓
- P.8 おしらせ 令和7年度法人通常総会
消費者保護 「188(いやや!)で見守り隊」活動 ほか



リジェネラティブ理念

理事長 夏目 智子

春は私たちに優しい風を運び、新しい活力を与えてくれる季節です。日ごろは当法人ふぁみりあネットへのご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

間もなく令和6年度の活動が終わり、令和7年度を迎えますが、引き続きご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

■ 「再生型 (Regenerative)」 理念

ところで近年、ますます多くの企業が「再生型 (Regenerative)」という理念に注目し、真に持続可能な未来の実現を目指しています。例えば、お隣の市にあるヤマハ発動機も、この考え方を積極的に推進し、企業経営に取り入れています。

<では、「再生型」とは何でしょうか？>

簡単に言えば、「再生型」理念は従来のサステナビリティ (Sustainability) の枠を超えたものです。ただ単に環境への負荷を減らすのではなく、積極的に生態系を回復させ、社会・環境・経済のすべてに利益をもたらす循環を生み出すことを目指します。まるで自然界の循環システムのように、人間の生産活動をより調和のとれた、持続可能なものにしていく考え方です。

<なぜ私たちが注目すべきなのか？>

環境問題に関心のある私たちにとって、この変化は非常に重要です。これは単なるビジネス戦略ではなく、未来の社会発展における新たな可能性なのです。

私たちは今、過去に受けた環境のダメージを修復し、積極的に再生させるべき時代に生きています。その答えの一つが「再生型」理念なのです。企業の行動は、私たちの生活に直接影響を与えます。そして、私たち消費者の選択が、企業の取り組みをさらに加速させる力を持っています。

そのため、ヤマハ発動機のような企業の取り組みに注目するだけでなく、私たち自身も日常生活の中で「再生型」の考え方を実践できる方法<例えば、リジェネラティブ農業 (再生型農業) を支援すること、無駄を減らすこと、より環境に優しい製品を選ぶことなど>を考えてみるのも大切です。

<未来への展望>

「再生型」理念に共感する企業が増えれば、この考え方はやがて世界的なスタンダードになるかもしれません。近い将来、より多くの企業がこの革新的な一歩を踏み出し、「持続可能な社会」をただのスローガンではなく、実際の再生・復興・創造へとつなげていくことを期待しましょう。そして企業だけではなく、政府、地域社会、私たち一人ひとりが、この枠組みの中で役割を果たすことで、より良い未来を築いていきましょう。



画像 : Getty Images



～ 資源ごみのことをもっと知って 住みよいまちづくり ～



古紙リサイクル工場を見学しました



令和7年3月14日(金)8:30～15:30 28名参加



廃棄物対策課職員の寺田さん随行のもと、袋井市のバスでコアレックス信栄(株)の工場を訪れました。富士市に在る最先端の工場で、回収された雑紙をトイレトペーパーなどの高品質な衛生用紙に再生する施設です。環境に配慮した高度な技術を活用し、資源の地産地消の推進や雇用創出、さらには避難場所としての機能を備えている点が印象的でした。



原料収集

分別

溶解



分別工程で排除された様々な材質・形の異物



大ロール作製



今回の見学でのお土産としていただきました!



製品化

袋井市では、2050年までに温室効果ガス(主に二酸化炭素)の排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。右は宣言を象徴するロゴマークです。



製品は、啓発用オリジナルトイレトペーパーの受注生産もしています。袋井市でも「ふくろい5330(ごみさんまる)運動実行宣言キャンペーン」の取り組みで応募ノベルティ(現在は終了)として作製しました。

12 つくる責任 つかう責任



リサイクルの重要性に対して理解を深める機会となりました。袋井市民として雑紙回収に関心を持ってもらうための広報が必要だと思います。

福祉の増進

ふくろいファミリー・ サポート・センター サポーター養成講座のアンケートより

11/19赤ちゃんのお世話



「お母さんが1番！
支える側のお役に立てれば
と思いました。」

11/12救急法



「サバイバル術が勉強になった」

提供会員（サポーター）を
随時募集しています。

10/29認知症サポーター



「傾聴して優しく接することが
大切と気づかせてもらった」

子どもさんのサポートだけ、高齢者のお墓参りやお買い物だけ、集団託児だけ、仕事がお休みの日
だけなど、お手伝いの仕方はいろいろあります。
来年度のサポーター養成講座や集団託児研修会を受講してみませんか？
詳しくはお電話、メールでお問い合わせください。

<TEL/FAX> 0538-44-3149 <mail> famisapofukuroi@gmail.com



一年間の活動をふりかえって ~アンサンブル・グレース~

まちづくり(地域ふれあい)

国際親善



放課後児童クラブ



高齢者施設



ブラジル人 保育園

各所から訪問のご依頼をいただき、また皆様が笑顔で積極的に参加される様子から、活動の意義を実感することができました。週一回の練習日は、季節の曲や新譜、演技などを繰り返し練習しました。上達することも目的ですが、顔を合わせ互いに英気を養う時間でもあります。今年度も、訪問先の皆様をはじめ、暑い日も寒い日も頑張ってくれてたメンバーに、感謝する一年となりました。これからも無理のない範囲で精いっぱい且つ楽しんで活動し、地域の皆様との「ふれあい」を大切にしていきたいと思ひます。

原田伴子(講師兼リーダー)

放課後児童クラブ

「協議会のみなさん。ありがとうございました。
みんなで大切に！たくさん！使います。」

袋井地区労働者福祉協議会様から、各クラブで希望する玩具や図書を購入していただきました。(協議会では2年に一度、市内の放課後児童クラブ等へ寄付を実施されています)



令和7年度 入所児童数 常時利用と長期利用 各小学校区

令和7年3月12日現在

袋井東	三川	今井	笠原	浅羽東	浅羽南	浅羽北	合計
71	46	58	26	67	50	71	389

地域の皆様にも支えられ、子どもたちを支援することができています。
今後ともお力添えをいただきたく、
お願い申し上げます。

土曜日クラブ

平成16年度と、平成23年度から令和6年度までの15年間、市内全校区の子どもたちを一同に集結した土曜日クラブをふぁみりあネットが受託運営してきました。

袋井市から、令和7年度以降は土曜日クラブの保育場所(現在:袋井南小学校区南すくすくクラブ室)を、2年おきに変更する指針が示されたが、利用者の立場で考えた場合、法人の方針とは異なることから、これまで通り運営することが困難と判断し、令和6年度をもって受託を終了することといたしました。

この間に、日曜日クラブも短時間でありましたが受託いたしました。土・日曜日に就労されている保護者が、安心してわが子を預けられる場所の運営をしていくことは、貴重な存在であったことに間違いありません。今後も土曜日クラブの運営が、児童・保護者に寄り添った運営となるよう祈念するものであります。

思い出いっぱい！アルバム最後のページへ... 🌸



3/1
のんほいパーク
快晴！
思いっきり
遊びました！

HAPPY
SATURDAY



3/15 それぞれの未来へと、そっと背中を押してくれる「お別れ会」でした♡



みんな元気でね！

また会いましょう！

地球環境セミナーを受講して【法人役員研修】

令和7年2月6日(木)13:30~15:00 静岡県男女共同参画センターあざれあ 2階 大会議室

静岡県における気候・気象の変化 講師:静岡県気象台 調査官 岸 伸恵さん

こんなこと感じませんか。「雨の降り方が違う」「雨の降らない日が増えている」「猛暑が続く」…など。

これは地球温暖化による異常気象だと誰もが思っているが、異常気象とは人が一生涯の間、まれにしか経験しない現象とのこと。この異常事態といわざるを得ない状況下、世界中で様々な温暖化対策が行われているが、短期間で結果を出すことは無理であるし、元に戻すことなどできないと思う。どうすればよいのだろうと考えながら聴講を続けた。21世紀末における気候の予測がシナリオ化され、4℃上昇シナリオの場合、静岡県では、猛暑・真夏日の増加による産業・生態系など広い分野への大きな影響と健康被害、降水量・干天日の増加による大雨被害・水不足などのリスクが増大すると考えられる。このことから、私たちは引き続き地球を守るために4℃上昇シナリオを回避する行動をとると同時に、異常気象による激甚化、高頻度化する災害から身を守るための知識を得る必要がある。そして、そのための確な情報がどこにあるかを自らが模索し、知っておくことが重要であると痛感しました。

高木久美子

会員の窓

高木通世さんの窓

平成21年に正会員で入会され現在は賛助会員として講座や旅行に参加されています。

入会のきっかけ…「夏目智子さんが団長となり、平成7年に袋井市日本赤十字奉仕団を立ち上げられたときに、現在のふぁみりあネットの皆さんと活動を共にしました。その後、高木久美子さんと市の活動で出会い、皆さんに声をかけていただきました。」



30年前に日赤で、その後袋井市の商工課消費者グループ(当時)でもふぁみりあネットの理事数名と共に活動を…。ご縁を感じます。

現在は日本赤十字社静岡県支部に所属し、活動中。昨年10月には、令和6年能登半島地震被災地の支援に同行。冬を控えた被災地の方々に少しでも寒さが和らぐようマフラー30本を編み、石川県支部へ託されたそうです。



高木通世さん
令和7年2月6日(木)13:30~15:00
静岡県男女共同参画センターあざれあ 2階 大会議室
地球環境セミナーを受講して【法人役員研修】
静岡県における気候・気象の変化 講師:静岡県気象台 調査官 岸 伸恵さん
こんなこと感じませんか。「雨の降り方が違う」「雨の降らない日が増えている」「猛暑が続く」…など。
これは地球温暖化による異常気象だと誰もが思っているが、異常気象とは人が一生涯の間、まれにしか経験しない現象とのこと。この異常事態といわざるを得ない状況下、世界中で様々な温暖化対策が行われているが、短期間で結果を出すことは無理であるし、元に戻すことなどできないと思う。どうすればよいのだろうと考えながら聴講を続けた。21世紀末における気候の予測がシナリオ化され、4℃上昇シナリオの場合、静岡県では、猛暑・真夏日の増加による産業・生態系など広い分野への大きな影響と健康被害、降水量・干天日の増加による大雨被害・水不足などのリスクが増大すると考えられる。このことから、私たちは引き続き地球を守るために4℃上昇シナリオを回避する行動をとると同時に、異常気象による激甚化、高頻度化する災害から身を守るための知識を得る必要がある。そして、そのための確な情報がどこにあるかを自らが模索し、知っておくことが重要であると痛感しました。
高木久美子



壁掛け黒板に可愛い絵を発見!
何うと、「孫が月毎の絵を描き来てくれていて、もう2月だけど、もうすぐ来るからそのままにしているの」と楽しみにされていました。



1か月後の原稿確認では3月の絵に



心がけていることは…「デイサービスや訪問介護利用、読書の会、日赤の活動、通院などの決まった用事以外は、知人や家族と過ごしたり、家のことをしたりしています。日課で毎日歩いていますが、30分かけていたコースが今は20分で歩けるようになりました。ラジオ体操(第1と第2)や、通院しているリハビリで指導を受けた筋トレなどの効果だと考えると頑張る気持ちがわきます。あとは、人から見聞きしたことでもいいなと思うことは、まずはやってみようとしています。」



お惣菜を作ると近所の一人暮らしの方へ差し上げるそうです。私たちが、素晴らしいですねと話す時、「いいえ、美味しかったよと果物などをいただいて物々交換よ」と首を振る通世さんです。

取材を終えて…

通世さんとお会いしお話を伺う中で、生き生きと楽しみながら過ごされている様子が伝わってきました。それは、社会・人とかかわり続けているからなのかなと感じました。また、ご自分のペースや世界観を凛として持ちながら、優しく丁寧な暮らしをされていることに感銘と刺激を受けました。取材を通して様々なことを考えることが出来ました。お忙しい所、快く取材に応じていただきありがとうございました。 原田伴子、山下香代子



おしらせ



令和7年度 法人通常総会

令和7年4月19日(土) 10:30~13:30頃 (受付開始10:00)

ハウスレストラン レスペランス (袋井市堀越382-1)

1. 通常総会

2. 講演会

知ろう! 活かそう! 冷凍食品 ~その特性と活用

日本冷凍食品協会広報部長 消費生活コンサルタント 三浦佳子さん

3. ランチ交流会

<ランチ代> 500円 一部をご負担願います

<法人年会費> 2,000円 正会員
1,000円 賛助会員

よろしく
お願いします



当日、受付で
お預かりします。

同封のハガキを4月4日(金)までに投函してください

便利とおいしいのその先へ

「凍っていれば冷凍食品、
ではありません」
便利な冷凍食品の
メリット、正しい活用法を知って
日々の食卓を
もっと豊かにいたしましょう!

是非
ご参加ください♡



消費者保護「188(いやや!)で見守り隊」活動

高齢者を狙う悪質商法が増えています!

冊子を同封しました! 昨今の実態に沿って更新されていますので、是非一度はお読みください!

その中で、ご自身に心当たりがある場合、ご家族やご近所の方の様子がおかしい? と思った場合は、冊子に掲載されている「消費生活相談窓口」へお話ししてみてください。困ったときは一人で悩まず相談を!

< 一般社団法人 静岡県地域女性団体連絡協議会が3月15日付で解散 >

県地女連とふぁみりあネットは、前身のレディースネット(任意団体)の頃からかわり合い、「共同参画地域づくり」を推進してきました。平成13年9月の法人化以降は、県の委託事業を受け、相互の特性を活かし支え合いながら、地球温暖化防止、災害救援、消費者保護などのさまざまな事業を实践し、共に市県民へ普及啓発を行いました。また、他の登録団体との交流も思い出されます。県地女連の解散には、残念な思いや時代の流れを感じますが、ふぁみりあネットとして「心豊かで安心して支え合うことのできる地域社会づくりに寄与することを目的として」13事業に取り組んでいくことには変わりはありませんので、引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。最後になりますが、県地女連事務局の長年のご努力ご尽力に対し、心より感謝と敬意を表します。



編集後記

今年度も皆様のご協力のもと、様々な事業で講座を開催するなどの啓発活動により、私たちの実生活に豊かな学びを取り入れることが出来たのではないかと思います。ありがとうございました。

令和7年度も、法人の成長とともに、会員の皆様と実りある一年を目指していきたいと考えますので、活動のご参加をよろしくお願い申し上げます。 原田伴、山下

〒437-0023 袋井市高尾783-4
NPO法人ふぁみりあネット事務局 (平日9-16時)
<TEL>0538-43-2288
<FAX>0538-31-5211
<メールアドレス>familiar-net@cy.tnc.ne.jp
<ホームページ>https://familiar-net.jp

<ホームページ>



<メール>

